

第3回川和東小学校 学校運営協議会

令和5年9月18日（金）18：00～19：30

横浜市立川和東小学校 地域交流室

司会・・・委員長

記録・・・副校長

○学校長挨拶

○学校経営の振り返り

- ・コロナ前の学びを取り戻して、明るく元気に過ごせた。4～6年生は宿泊にも行けた。
- ・教員も学年でチームワークよく指導している。
- ・第4回30周年実行委員会（9月13日）
記念式典などの招待者確定。
式典12月9日（土）13：00～2時間程度。式典の部と祝賀の部

○全体的な様子

- ・トイレ改修と、給食室改修の2つの工事を夏休みからやっている。子ども達は、流し場を譲り合って使ったり、遠回りして使用できるトイレへ行ったりしている。給食が止まっている期間の、弁当は、配膳の時間がないので、ゆったり食べている。低学年は、配達型弁当が多く、高学年は家庭弁当が多い傾向。
- ・運動会は制約なく、活発に動いている。インフルエンザが少しずつ出ていて、一クラス閉鎖をした。
- ・高学年女子でマスクがとれていない児童がいる。暑いとき、遊ぶとき、運動するときを外す。

○行事から

- ・ドリームステージ
全校で体育館で学年目標を発表。全校で校歌を歌った。
- ・30周年航空写真
委員会で30周年に向けて動いている。
児童運営・・・3つめのキャラクター
美化委員・・・学校をきれいにしよう集会
記念植樹・・・子どもがいくつかある中から選び、植樹した。
パンフレット・・・職員が中心となって作る。

○授業等の活動

- ・落ち着いて、活動に取り組んでいる。
- ・重点研究のテーマ

自分で考え行動できる子の育成

～目指す子どもの姿の具体化と問題解決的な学習の充実を目指した学習過程の工夫～

上のテーマのもとに、授業をお互いに見合っている。

地域に出ていくことも増えた。

初任者の授業研もやっている。子どもも新しい先生も川和東の宝

○児童指導

- ・宿泊など、関わりの中で成長。
- ・近年、暑さ、児童の多様性があり、より多くの子ども達が参加できるように時期や内容を見直していく。
- ・SNSトラブルの授業
文字の取り違えでトラブル。紙と付箋で文字だけの交流での難しさがあることを学んだ。
- ・子ども同士の関わりが増えるとトラブルが増える。行為の裏側の気持ちに気付けるように1対1の関係でも相手がつらい思いをしたらいじめ。職員全体で情報共有。

○質疑応答

- ・弁当・配達型弁当はどうか？
→子ども達は楽しんでいる。
- ・牛乳がないので、牛乳離れが心配。
- ・SNSトラブルの状況
→文字の取り違えでトラブル。iPadは、本校児童間のメッセージはしない。持ち帰りしない。
→委員会活動でのやりとりでトラブル。・・・会って話すようにする。
- ・(家で)ラインのやり取りが一日何百件。
 - ・電車に乗ってもスマホでゲーム。
- ・初任の授業は、他のクラスでさせてもらったり、学年主任がしている授業をみせてもらったりしている。
- ・担任と地域の方をコーディネーターがコーディネートしている。
- ・区から、都筑区の歴史が出ている。

○30周年事業について

- ・ようこそ先輩のビデオ撮影(20周年の児童運営委員)7月に撮影。今の児童運営委員との対面の様子。

- ・今後、神原さんの講演
- ・記念運動会・・・ご招待者は多目的ホールからご覧いただく。
- ・記念品は予算内。
- ・記念式典は12月9日PM。午前中の子どもの式典も委員の皆様にご覧いただきたい。
- ・PTA共催の講演会は、子ども達の印象に残る人を選択中。
- ・30周年は、パンフレットではなく、リーフレットで、次につなげる。

○学援隊の拡充について

- ・チラシを作り、町内会長さんに直接対面で話して、メンバーを一人でも増やしたい。
- ・川和台方面の方がいらっしゃるとありがたい。
- ・学校だよりの募集コーナーも続けていく。

○委員の方々から

- ・問題解決型の授業はとてもよい。
- ・働き方改革の名のもとに、授業研が減ってきている。発見したことを解決しながら対話していく。
- ・先生は教えるのではない。
- ・会って話せば解決するのにSNSなど、言葉のみでトラブルになる。
- ・プログラミングの導入。フリースクールの子がゲームを作っている。そういう方向に行く子がいてもよい。
- ・クラブ活動で、プログラミング、ゲームをコミュニケーションをとりながら作っている。
- ・全国学状では、端末を使って学習しているかが、本校は全国に比べて非常によい。ICTをよく使っている。これを活用して問題解決力を高める。
- ・各教科でプログラミングのソフトを使って行っている。
- ・日本語の使い方が重要。ネット環境の言語がネガティブ。文字のコミュニケーションが生活で増えている。相手に間違えないで伝えるため、日本語が重要。
- ・体育館にエアコンがあるといい。
- ・キッズクラブ・・・夏休み水遊びができた。プラ板などを作っている。消毒や体温測定はまだやっている。我慢強い子は熱があっても言わない時がある。
- ・家庭で親子の会話が減っているのはどう導いたらよいか。学校しかない。学習と人のふれあいが大切。
- ・携帯はリビングだけというルール。
- ・主語がなく何を聞いているかわからない。
- ・リビングで子どもは育っていく。
- ・子どもが主役の児童の式典をみてもらいたい。
- ・子どもたちの考えをぜひ、見てから大人式典へ。

・挨拶してくれる子が増えた。

○次回の予定

・11月16日(木) 18:00~19:00

運動会の振り返り

行事の振り返り

学校評価

30周年進捗